



平成24年10月19日

各 位

会 社 名 住友大阪セメント株式会社
代表者名 取締役社長 関根 福一
(コード番号 5232 東証・大証一部)
問合せ先 総務部長 大塚 千明
電話 03-5211-4505

高機能フィルム事業における事業見直しのお知らせ

当社は高機能フィルム事業の見直しに関し、下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 高機能フィルム事業における事業の見直し内容

- 1) 高機能フィルム事業におけるプラズマディスプレイパネル（以下「PDP」といいます。）用フィルター製品の生産・出荷を、本年12月中をもって終了いたします。
- 2) 今後は、同製品で培われた当社独自技術を活かした電磁波遮蔽フィルム（※）製品の生産に特化して、大型PDP用等に販売を継続してまいります。
※電磁波遮蔽フィルム：樹脂製フィルム上に金属細線を網目状に印刷・加工した透明導電性フィルム
- 3) 高機能フィルム事業といたしましては、上記PDP用電磁波遮蔽フィルム製品のほか、熱線遮蔽フィルム等、より競争力のある機能性フィルム製品の販売に注力し、事業の再構築による収益構造の改善を図ってまいります。

2. 見直しの経緯・理由

- 1) ここ数年、テレビ用ディスプレイ部品の市場におけるPDPのシェアは世界的に減少傾向にあり、厳しい市場環境となっております。
- 2) 当社は、PDP用フィルター製品の合理化、コスト削減を積極的に進めてまいりましたが、主要顧客からの受注数量が大幅に減少するなど、今後の収益確保が困難な状況になってまいりました。
- 3) かかる状況下で、高機能フィルム事業の再構築のためには、PDP用フィルター製品からの撤退が不可欠と判断いたしました。

3. 当期業績への影響

PDP用フィルター製品の生産終了に伴い、不要在庫品の除却・廃棄、一部外注委託先への補償金支払い等により、平成25年3月期第2四半期決算において、6億円程度を特別損失に計上する予定です。なお、当期の営業損益に与える影響は軽微であります。

以上